

年金者組合の仲間の皆さん、新年あけましておめで  
とうございます。

昨年は総選挙、署名、仲間づくり、年金裁判、自治体要求、さまざま  
な運動に奮闘されたことに心からお礼を申し上げます。

2018年は3つの大きな課題があると思います。第一は「野党と  
市民の共闘」をさらに発展させていくことです。総選挙直前に分断攻  
撃がありましたが、それを乗り越えて立憲野党の前進をかちとりまし  
た。年金者組合もさらに大きな役割を果たしていきましょう。第二  
は、安倍の「9条改憲」発議を阻止することです。3千万署名を中心  
に憲法守れの多数派を作りましょう。第三は貧困と格差をさらに広げ  
る医療、介護、生保など社会保障削減に地域から反対していくこと  
です。

この大きな課題を進めるためには年金者組合をさらに大きくして  
いく必要があります。この数年、組織は伸び悩みの傾向が見られます  
が、昨年秋の仲間づくり月間は、各都道府県本部・支部が年末までが  
んばり、11万6500人という史上最高の峰に到達することができま  
した。目標を達成したのは22都道府県の69支部です。また、茨城と  
神奈川では新支部を一つずつ結成しました。(注・数字は12月25日  
集計)心から感謝を表するとともに、新たな年も優れた経験に学び仲  
間を増やしていくことを願います。

最後に仲間の皆さんのご健勝をお祈りし、新年のごあいさつとしま  
す。

執行委員長 金子 民夫